

積み重ね つみ重ねても またつみかさね

令和3年5月21日 No. 9 文責：佐野紳二

SDGs・まとめ 大切なのは「知ること」そして「動き始めること」

随分たくさん紙面をお借りして、SDGsのことについて書かせていただいています。その2の次にその3として、17の目標それぞれについて説明を…なんて思っていたのですが、結構な量になってしまいましたので、今回はそれを割愛して、今回SDGsについて書いていて私が感じたことを書かせていただき、このことについてのまとめにしようと思います。(なお、その3については、学校だよりNo.8.5号としてホームページ限定版で北小のホームページに公開させていただきました。興味のある方は、そちらもご覧になってみてください。「ネット環境がないけど、読んでみたい」とか「どうせなら紙に印刷したものが欲しい」なんていう嬉しい声がありましたら、遠慮なくご連絡ください。お子さんに紙版をお渡しします)

SDGsで採り上げられている17の目標は、いずれも我々人類が持続可能な社会を創っていくためには欠かせない、大切な目標だと思います。これらの目標がいずれも2030年までに達成され、未来を生きる子どもたちにとって、10年後、20年後…の世界がより明るいものになることを願わずにはられません。

まずは「知ること」が大切



今回、SDGsを学校通信で採り上げたのには、2つの大きな理由があります。

1つめは、より多くの人(子どもたち)にSDGsという取り組みがあること、世界中の国々が今、これらの目標の達成に向けた取組を行っていることを知ってほしいという気持ちがあったからです。世界中に今日食べるものが十分でない人がいることや、学校に行きたくてもいけない子がいること、温暖化による気候変動が進んでいること、1年間に約4万種類もの生物が絶滅していること…こうしたことを知らなければ、「何とかしなければ」という気持ちは生まれません。まずは「知る」ことが大切なのです。

今、SDGsの取組には多くの人々が関心を寄せています。SDGsに関するたくさんの本が発行されていて、ネット上にもたくさんの情報が存在します。是非、今回SDGsに少しでも興味を持たれた(あるいは以前から関心があった、既に取り組んでいる)方は、お子さんと一緒にSDGsについてさらに調べ、お子さんの知識を広げる手助けをしていただけるとありがたいです。

自分にもできることがある 動き始めよう!

2つめの理由は、(これも子どもたちに)「自分にも地球の未来のためにできることがある」ことを知ってもらい、動き始めてほしいと思ったからです。17の目標を見てみると、「ああ、これは国の偉い人たちがやることだ」とか「大人がやることだ」なんて思うかもしれません。でも、決してそういうことばかりではなく、私たち(子どもたち)にもできることがあるのです。

今年の児童会活動で取り組むことの中に、「地域のゴミ拾い活動」がありました。そこで、児童会本部が提案していたように、私たちの身の回りにあるごみを減らすことが、マイクロプラスチックの削減に

つながるのです。レジ袋をもらわないことで、地球温暖化の防止に（少しでも）貢献できます。ごみを分別すること、友だちとなかよくすること、使っていない部屋の電気を消すこと、水を出しっぱなしにしないこと…いろんなことができるのです。

できることから始めてみることを、そしてそのことが自分たちの未来をよいものにするのを、ご家庭でもお子さんに伝えてあげてほしいなあ…なんて思いながら、この文を書かせていただきました。

願（がん）を持ちましょう

「願」と「欲望」とは根本的に違います
わずかなを賽銭を挙げて
それも年一回の初もうでの時ぐらいで
「家内安全 商売繁盛 お金がいっぱいできますように」
なんてね
こういうのは個人的 私的な欲望です
それをわたしは否定しません
わたしも同じですから しかし そう云う私中心の欲望とは
全く別に

- ・戦争など
絶対に起こりませんように
- ・世の中が
どうか平和でありますように
- ・山や海や河
そして
土 水 空気 自然が
人間の作る公害で
これ以上汚れませんように

と 心から念じたとき
それを「願」といいます
どんな小さな「願」でも
心ひそかに持ちつづけていると
顔がよくなり眼の色が
深く澄んできます
ひとりひとり自分に合った
「願」を持ちましょう
そして 「一隅を照らす」人間に
なりたいものです

相田みつを 作品集「ひとりしずか」より

今回、SDGsについて書いていたら、以前、家に飾ってあった相田みつをさんの「願を持ちましょう」という詩（メッセージ）を思い出しました。

欲望だらけの私ですが、時にはこんな気持ち（願）をもつことができたらいいなあ…なんて思いながら、毎月、月末になるとこの詩を眺めていたように思います。

いつもじゃなくてもいいから、時にはこんなことも考えられる自分でありたいですね。



今回、SDGsについて書くのに参考にさせていただいたホームページです。

SDGs ジャーナル

「1ページでわかるSDGsとは？」
<https://sdgs-support.or.jp/journal/sdgs/>

子どもが理解できるサステナブル／サステナブルな社会へ from Benesse
https://www.benesse.co.jp/brand/about/sustainability_for_kids/

SDGs って知ってる？－パナソニックキッズスクール－
<https://www.panasonic.com/jp/corporate/sustainability/citizenship/pks/sdgs.html>

ラヴィー学びと成長のプラットフォーム
<https://la-vie.jp/sdgs-action/>